

香川県

香川県地域移行推進の取組み

香川県では・・・

精神障害者の地域移行を進めていくために、保健所を中心に圏域内の医療機関、障害福祉サービス事業者、行政が顔の見えるネットワークを形成し、取組み方策を検討し、実践しています。

1 県の基礎情報

香川県



取組内容

【人材育成の取り組み】

- 精神障害者地域移行・地域定着支援関係者研修
(各保健所単位)
- 相談支援従事者研修

【精神障害者の地域移行の取り組み】

- 地域移行・地域定着支援推進事業圏域協議会
(保健所単位でネットワーク会議)

基本情報

圏域数	5カ所
人口	976,756人 (H27国勢調査速報)
精神科病院の数	19病院
精神科病床数	3,441床
入院精神障害者数 ★	3か月未満：468人 (15.9%)
	3か月以上1年未満：444人 (15.1%)
	1年以上：2028人 (69%)
退院率 ★	入院後3か月時点：57.1%
	入院後1年時点：88.9%
相談支援事業所数	一般相談事業所数：31
	特定相談事業所数：50
障害福祉サービスの利用状況	地域移行支援サービス：1人
	地域定着支援サービス：0人
保健所	5カ所 (県4カ所、中核市1カ所)
(自立支援)協議会	(精神障害者の地域移行について議論) 地域移行部会 (活動頻度)：4回/年
	(障害福祉関係事業者の研修の検討) 人材育成部会：4回/年
精神保健福祉審議会	

※H28年1月時点

★H26精神保健福祉資料

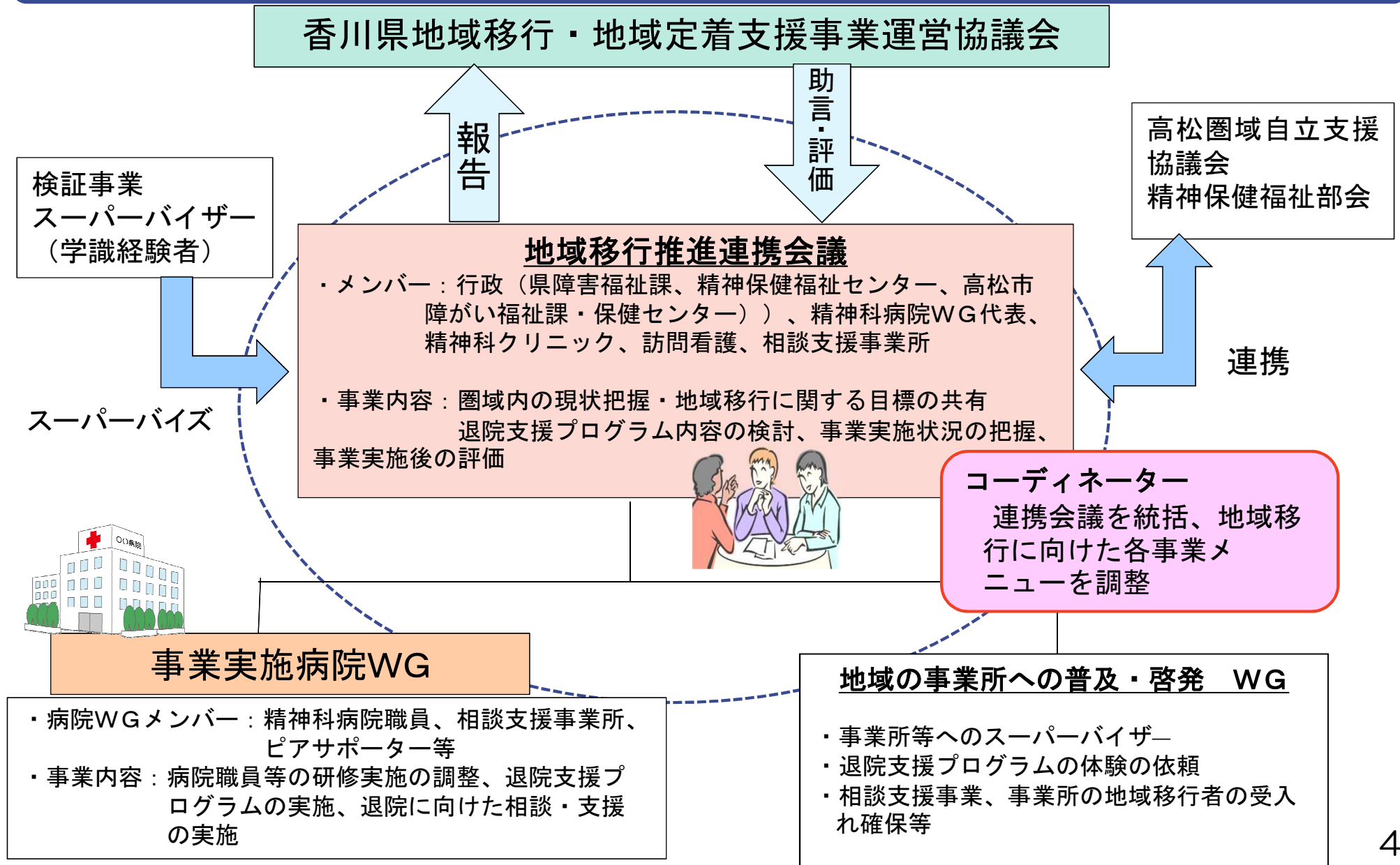
2 精神障害者の地域移行推進のための取組概要

香川県精神障害者地域移行・地域定着支援推進事業

1. 香川県精神障害者地域移行・地域定着推進事業運営協議会（県障害福祉課）
 - ・精神科病院、障害福祉サービス事業所、市町、保健所、精神保健福祉センター等の責任者で構成
 - ・精神障害者の地域生活支援に向けた支援や課題解決に向けた検討・調整
2. 香川県精神障害者地域移行・地域定着支援事業圏域協議会（保健所）
 - ・地域移行・地域定着支援に直接関わる者（精神科病院、障害福祉サービス事業所、市町、保健所）で構成
 - ・圏域内の支援体制の調整、地域移行・地域定着支援に係る課題の解決に向けた支援等を検討
3. 精神障害者地域移行・地域定着支援関係者研修（保健所）
 - ・地域移行・地域定着支援に携わる関係者を対象に研修の実施
4. ピアサポーター活用事業（県障害福祉課、保健所、精神保健福祉センター）
 - ・精神科病院へのキャランバン隊、精神障害の理解の研修会の講師など、ピアサポーター活用に向けた検討
 - ・ピアサポート講座の開催

5. 香川県長期入院精神障害者地域移行総合的推進体制検証事業体制

高松障害保健福祉圏域(高松市のみ)において、自立支援協議会精神保健部会と連携の下、圏域内の地域移行の現状及び課題を共有し、精神科病院と地域の支援者が協働で事業実施に取り組む。



3 精神障害者の地域移行推進のための取組経緯

年度	事業名	内容 (役割)
H24～	精神障害者地域移行・地域定着支援事業	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>地域移行・地域定着支援事業運営協議会(県)</u> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者の地域生活支援に向けた支援や課題解決に向けた検討、地域移行支援の推進に向けた研修の企画 ○<u>地域移行・地域定着支援事業圏域協議会(保健所)</u> <ul style="list-style-type: none"> ・圏域の支援体制に向けた検討、地域移行支援に係る課題の解決に向けた支援の検討 ○<u>地域体制整備コーディネーターの配置(保健所)</u> <ul style="list-style-type: none"> ・保健所において、圏域内の市町、病院、福祉サービス事業者等関係機関との連携体制の整備(～H24) ○<u>ピアサポーターの活用(保健所)</u> <ul style="list-style-type: none"> ・精神障害者地域移行促進キャラバン隊の実施(当事者、相談支援専門員、自立支援員、保健所)がチームとなり、当事者から体験談や地域の福祉サービス、地域移行支援事業等について、入院患者、病院職員に説明
H24～H25	精神障害者アウトリーチ事業	<ul style="list-style-type: none"> ○<u>香川県精神障害者アウトリーチ推進事業(県)</u> <ul style="list-style-type: none"> ・医療や福祉につながっていない段階から医療を含む多職種チームによる訪問による支援にて在宅生活の継続や病状安定を図る。 ・アウトリーチチーム(精神科病院に委託)

3 精神障害者の地域移行推進のための取組経緯

年度	事業名	内容 (役割)
H25 ～H26	高齢入院患者地域支援事業 (県)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科病院に入院している、概ね60歳以上の高齢入院患者を対象に、病院内の多職種チームと地域の関係者(介護支援専門員)がチームとなり障害福祉サービス退院に向けた支援を実施(精神科病院に委託)
H25～	香川県自立支援協議会地域移行部会の開催(県)	<ul style="list-style-type: none"> ・精神科病院、地域活動支援センター、相談支援事業所などの障害福祉サービス事業者、保健所の委員で構成 ・地域移行・地域定着を進めるための課題整理、支援体制の協議 ・地域移行キャラバン隊の実施 当事者、相談支援専門員、行政職員で構成するチームで入院患者、病院職員に対し、地域移行事業を説明

4 精神障害者の地域移行推進における強みと課題

特徴(強み)

1. 保健所が中心となり圏域内の精神障害者の地域移行に関わる支援者とのネットワーク会議等の開催により、支援機関との顔の見える関係となってきた。

課題

1. 保健所とのネットワーク会議で医療と地域の支援機関との連携が進みつつあるが、更なる支援ネットワークの構築が必要である。

5 精神障害者の地域移行推進のための本年度のスケジュール

今年度の目標

1. 地域移行に関わる人材育成の情報交換や研修体系、研修について関係者と協議できる場をつくる。
2. 圏域ごとに開催しているネットワーク会議や研修に参加により、市町担当者の取組みの意欲の促進を図る。

次期(月)	実施内容	担当
4月～	・地域移行・地域定着支援事業圏域協議会 で圏域の課題を共有し、具体的な取り組みを検討	各保健所
9月～	・地域移行・地域定着支援研修	各保健所
4月～	・長期入院精神障害者地域移行総合的推進体制検証事業で、地域移行に関わる人材育成について検討	地域移行推進連携会議メンバー
平成29年 2月	・地域移行・地域定着支援事業運営協議会で28年度地域移行の取組みを報告・評価	障害福祉課